

広報

やさと



ママ、いっしょに作ろうよ

こちらは、八郷町保健センターで行われている「あそびの教室」の様子です。毎月一回このような教室を開いて、子どもたちは、お母さんと一緒に指先を使った工作や、手足を使った楽器演奏などをして、みんなで仲良く遊んでいます。

1998

7

NO. 517

◇町の人口(7月1日現在) 男15,303人 女15,603人 計30,906人(前月比+7) 世帯数7,978世帯(前月比+6)

八郷らしさを求めて

「ゆう都・八郷」まちづくり構想

自然の中に遊び ふれあい やすらぎのある町

「構想策定の

目的はこゝ」

「ゆう都・八郷」まちづくり構想は、第五次八郷町総合計画をはじめ、すでに策定されている計画との整合を図りながら、町が持っている交流機能、リラククス・リフレッシュ機能などを生かして、「八郷らしさ」を創り出し、町を取りまく情勢の変化や人々の価値



観の変化に対応したまちづくりを進めようとするものです。

この「八郷らしさ」を創り出す方策として、豊かな自然環境と地域性から生まれる機能を軸に「ゆう」という概念を設定し、これらを積極的に取り入れたまちづくりを「ゆう都・八郷」と位置づけ、将来にわたって推進することにより、住民とともに成長していく町、次の世代にも愛され受け継がれていく町をめざすものです。

「ほかの計画との

関係はこゝ」

すでに策定されているいろいろな計画と「ゆう都・八郷」まちづくり構想との関係は、分かりやすく示すと次頁の図のようになります。

この構想は、新たな外的要因による環境の変化や多様化する社会ニーズ、既定計画との整合を図り

いま町が置かれている状況を考えますと、上曽峠トンネルの実現、また将来には朝日峠のトンネル化など広域的な道路網整備の進展は、周辺地域との交流や土地利用の面などに大きな変化をもたらすことが考えられます。

これからのまちづくりには、こうした変化に対応しながら八郷の「よさ」を失わないように、町の特性をうまく活性化に生かしたまちづくりが求められているといえます。

町では、町政の基本的な指針として、「活力あふれる花と緑の町、八郷」を将来像に掲げた「第五次八郷町総合計画」が平成六年度に策定され、計画に盛り込まれた各事業の推進が図られてきたところです。そのような中で、昨年度「ゆう都・八郷」まちづくり構想が策定されました。

この構想は、これまでに整備されてきた施設を含め、いろいろな計画の中で今後すすめられる施設整備などに「ゆう都」の機能を積極的に取り入れ、施設の機能を多面的に活用し、八郷の特性としての自然環境や地域性を生かしながら、「八郷らしさ」を創り出そうというものです。

この構想は、いわば「八郷らしさ」を創造していくために統一したコンセプト(概念)を設定したものといえます。

「ゆう都・八郷」まちづくり構想では、将来の町の姿をどのように描き、まちづくりの方向をイメージしているのでしょうか。あらましを紹介してみます。

系統立てていくため、まちづくりの統一的概念を「ゆう」として各種計画の中に「ゆう都・八郷」にふさわしい機能を積極的に取り入れ、それぞれの計画の実現化に向けて推進していくものです。



■既定計画とのかかわり方

茨城県長期総合計画（H7年度～実施）

八郷町総合計画（第5次／H6年度～実施）
将来像

活力あふれる花と緑の町、八郷
○いきいきと人が輝くまちづくり
○快適で暮らしやすいまちづくり
○活力と魅力あふれるまちづくり
のテーマ

八郷町国土利用計画

市街地整備基本計画

「ゆう」の機能

各個別計画

（各種個別事業計画、
開発計画、規制、
誘導等）

ゆう都八郷・まちづくり構想

■基本理念

“ゆう”により自由で健全な心を育み、
未来に残る理想の郷「八郷」を創造します

■「ゆう」は何を意味するの

「ゆう」は、「遊び」を基本にしながら、やさしい
「優」、ゆとりの「悠」、雄大の「雄」、勇ましい
「勇」、友愛の「友」などを含む発展的概念です。

■ゆうの概念による立地機能や既存施設

自然

- 緑、水、里山などに「遊び」ゆとりある人間性をよびもどす
- ・やすらぎ・癒し・休養の機能
- ・教育・研修機能

既存立地施設

国定公園・自然公園・環境保全地域・史跡・文化・歴史遺産・観光施設

生産と創造

- 農業・工業等に触れ、親しみ、「遊び」学び創造する
- ・地場産業育成機能
- ・教育・研修機能

既存立地施設

いちご団地・観光果樹園・JA農産物直売所・納豆工場・畜産試験場

健康

- 遊びを通した健康づくり
- ・健康増進機能
- ・安らぎ・癒し・休養の機能

既存立地施設

総合運動公園・ゴルフ場・スカイスports基地・サイクリングコース・オートキャンプ場・国民宿舎・温泉・保健センター

営み

- 「遊び」をライフスタイルの中に組み込む
- ・田園居住機能

既存立地施設

既存集落（農家住宅、茅葺住宅等）

交流

- 人々と集い、語らい、「遊び」新しい文化を発信する
- ・交流機能
- ・教育・文化・研修機能
- ・コミュニティ機能

既存立地施設

中央公民館・集会所・ギター文化館・農村資料館・観測所

未来

- 「遊び」を通して世界に広がる未来の「ゆう都」拠点と「ゆう都」を支える人々を育成する
- ・地域社会育成機能
- ・教育・文化・コミュニティ機能

既存立地施設

公民館・多目的研修センター

『ゆう都・八郷』をめざして

町の特性や既存の施設、観光資源などを生かしなが
ら、みなさんと力を合わせて「ゆう都」のまちづくりを推
進していくために、次のような指針を設け、資源活用・活
性化、施設整備のイメージを示しました。

○環境と共生する町

八郷の自然・風土・歴史遺産の保全・活用。

○五感を呼び起こす町（自然を感じる町）

四季の景観を見る。自然の音を聴く。自然に触れる。自
然の香りを感じる。新鮮な産物を自然のまま味わう。

○ゆう都の拠点とネットワークづくり

自然環境や田園風景、既存の観光・レクリエーション施
設や歴史・文化遺産を利用・拡充・整備し「ゆう都」の拠
点づくり。

町民や訪れる人々が種々の施設を利用して遊びを体験で
きるようなネットワークづくり。

○自由度の高い施設づくり

社会のニーズや価値観が変化していくなかで、固定した
目的にとらわれず、その時々々の要請に合わせて、自由に変
化が可能な空間、自由度の高い施設の創出。

○21世紀型コミュニティの創造

住民主体のまちづくり組織・ネットワーク形成。住民、
各種団体、企業、町を訪れる人々によるコミュニティの輪
やまちづくりの協力、支援体制づくりにより、成熟した地
域社会をめざします。



整備イメージ 1

既存施設や資源の活用

ゆう都・りんりん

ネットワーク

ゆう都インフォメーシ

ョンセンターの設置

既存の観光・レクリエーション施設や文化施設・歴史遺産を自転車
で周遊するネットワークをつくら
ります。

コンセプトをもった河川改修や
自歩道整備などをすすめる、恋瀬川
サイクリングロード、フルーツラ
イン、県道、町道を利用したサイ
クリングネットワークづくり、休
憩施設や景観スポットの設置など
をすすめます。

花いっぱい「みち」 づくり運動

観光の主要道路沿道部分は、フ
ラワーシンボルロードとして花い
っぱいの沿道緑化運動を展開しま
す。

町と住民が協力して街並み景観
や環境づくりを通して連帯意識を
高めながら「ゆう都・八郷」のイ
メージアップを図ります。

さします。

県フラワーパー

ク機能拡大

既存のフラワーパークの特徴を
活かしながら、さらにバラの品種
や株数の拡大、ボタン園、水辺環
境の整備、また、屋内施設の整備
や年間イベントプログラムの作成
などにより、雨天時や閑散期の集
客機能の充実を図ります。

ゆう都公園（自然・

歴史とふれあい・健康増進）

総合運動公園の各施設を一体的

計画的に改修整備 また隣接する丸山古墳周辺の一帯的な保全・活用を図り、スポーツ・レクリエーション活動の拠点、人間性回復のための癒しの空間とします。

芸術の郷ゾーン

自然の中の創作環境を保全・活用し、さらに芸術家との交流や作品観賞、創作見学、体験する機会を設け、芸術とのふれあいや芸術に対する感性・感度の向上をめざします。

ヒメハルゼミの

住む森

菖蒲沢自然環境保全地域とその周辺は、野生動植物の保護と住民の自然観察の場、憩いの森、育林

体験や交流の場として保全・活用を図ります。

観光農業の

活性化

産地直売施設や加工工場などを併設し、もぎとり体験と地場産業の販路の拡大。空き家屋や活用できる農地を利用して滞在型の果樹栽培体験、貸菜園などへの利用をすすめます。

ゆう都・

環境共生住宅

老朽化している町営住宅の建替事業などの際には、環境への負荷を減らし、自然とのふれあいを重視した環境共生住宅の整備をすすめます。

建物のデザインや

サイン表示誘導

「ゆう都」にふさわしい町並みや景観を形成していくため、町の発展に合わせて整備していく公共建築物は、背景に合わせたデザイン誘導を図り、また、道路案内板や施設案内板は、地域の特性や施設の特徴をデザインした親しみのあるサイン表示をすすめます。

基本構想の地域設定を基本にした拠点整備

○集落地区型拠点整備

ゆう都の拠点を集落地域の生活環境と一体的に整備、住民と来街者のふれあい、交流の促進

○複合開発地域型拠点整備

ゆうの機能を随所に取り入れた環境共生型複合開発計画

○中心市街地型拠点整備

市街地整備の中にゆうの機能を取り入れながら中心市街地を形成

○フルーツライン沿道地区型拠点整備

拡幅整備に合わせ、沿道部にゆうの機能をもつ種々の施設を配置し、町の顔、シンボルゾーンとして整備

○田園居住地域型拠点整備

ゆうの機能（スポーツや健康、クラフト、菜園）を核にもつ田園居住型住宅、自然環境を生活様式に取り入れた環境共生型住宅を計画

整備イメージ 2

「ゆう都の拠点づくり」

町の特徴として、遊びの資源が町全体に広がっていることや、土地利用構想ではネットワーク型拠点整備の方向が示されていることから、分散的に拠点を配置して、ネットワーキ化していく考え方です。

ネットワーク形成の基盤づくり

八郷町道路整備計画調査（平成8年度）を基本に広域幹線・生活幹線道路、観光・レクリエーションなどのための緑のネットワークを設定。

とくに、峠のトンネル化は、周辺地域との交流を促進させ、町の活性化にとって重要なものです。

○広域幹線道路

周辺主要都市との連携、高速道路、百里飛行場や常磐新線駅へのアクセスの向上を図ります。

①上曽峠を経由し、石岡市及び鹿行地域と県西地域を連絡する道路。

②朝日峠を経由し、筑波研究学園都市と水戸地方拠点都市地域および鹿行地域を連絡する道路。

③国道50号や北関東自動車道、（仮称）笠間I・Cと百里飛行場、さらには、国道51号を結ぶ道路。

④笠間市方面とつくば市、土浦方面を結ぶ道路。

○生活幹線道路

町と隣接市町村、中心市街地と集落・新市街地、集落相互の連携、中心市街地を環状する等の生活幹線道路整備。

最寄りの鉄道駅へアクセスする道路整備。

○観光・レクリエーションネットワーク

町の観光・レクリエーション施設、文化・歴史遺産などの施設を周遊するネットワーク整備。

○緑のネットワーク

町内の緑地施設や観光・レクリエーション資源・歴史遺産などの資源、河川等を周遊するネットワークを形成。

力を合わせてめざす

「ゆう都」のまちづくり

まちづくりは

参加することから始まります

ゆう都のまちづくりは、町民のみなさんと町とが「ゆう都」のイメージを共有しながら、積極的にまちづくりに参加し、未来に向かって力を合わせていく中で、快適な生活環境をつくり、健全な心身を育み、「ゆう都」でさまざまな人々がふれあうことです。

みなさんがそれぞれ、家の周りでごみを拾ったり、花を植えたりするちょっとした活動に参加することから、人々の交流やまちづくりが始まります。

やがて、住民相互のコミュニティや活動のネットワークが形成され、さらに町を訪れる人々との交流も活発になっていくでしょう。

町は、まちづくりに参加を希望するみなさんに情報を提供しながら、町民のみなさんや来街者がふれあい、交流を深めるためのイベント活動などを支援していきます。

まちづくりの

パートナーシップを形成

まちづくりにかわる主体としては、町、町民、民間企業などがあります。また、支援団体としては国、県、公団、公社などの公的団体やJA、デベロッパー、コンサルタンなどのほか、第三セクターなども関係してきます。

これらの多様なまちづくりの主体や支援団体の間にパートナーシップを築いてまちづくりを推進します。

住民相互、住民と企業、町を訪れる人々のネットワークや行政サイドのネットワークを形成することにより、協調、協力、相互扶助の土壌がつくられていくことになります。



補正予算、財産取得議案など 提出議案すべて可決

一般会計予算 100億5、275万円に

平成十年第二回八郷町議会定例会は、六月十六日招集され、二十三日まで八日間の日程で開かれました。

提出された案件は、八郷町産業文化事業団の予算及び決算ほか報告四件、議案は平成十年度一般会計補正予算のほか七件で、すべて原案のとおり可決されました。

議案の主な内容はつぎのとおりです。

予算関係議案

一 号

▼平成十年度一般会計補正予算案 第十年度一般会計は、歳入歳出それぞれ七千二百七十五万九千円を

追加し、歳入歳出総額はそれぞれ百億五千二百七十五万九千円になりました。

歳入の主なものとして、国庫委託金は、参議院議員通常選挙執行にかかる国の委託金で二百四十二万円増。農林水産業費県補助金は、園芸における生産額の一〇％アップをめざして園芸日本一、一〇アップ運動産地バックアップ事業補助金、また林道石田・団子石線、太田・大増線の林道開設事業補助金など合わせて一千二十五万円が補正増になりました。

繰越金は三千七百十八万九千円の補正増でした。

歳出の主なものは、総務費が運動公園敷地の測量委託費一千六百万円、参議院議員通常選挙の経費として二百四十二万円が補正増になるなど合わせて二千七百一十一万六千円の増額。農林水産業費は、補助金の増額に伴い園芸振興費、林道開設費など合わせて四千百三十一万円の増額でした。

条例改正

その他議案

▼湖北環境衛生組合規約の変更に関する協議について▼石岡地方斎場組合規約の変更に関する協議について▼八郷町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に

関する条例の一部改正▼八郷町非常勤消防団に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正▼町道路線の認定▼町道路線の変更▼財産の取得

南中学校用地 取得などを提案

非常勤特別職の報酬関係の改正は、選挙の投票時間の延長に伴い投票票管理者や立会人の報酬等を引上げるものです。

また、消防団員退職報償金の支給条例の改正では、団長で三十年以上勤務して退職した場合、九十一万円（二万円増）、団員で五年以上十年未満の場合、十三万五千円（五千円増）としました。

町道路線の認定の一つには、県道石岡・下館線の下林地内バイパス化の関係で、旧路線となる区間を町道に認定する案件がありました。この区間は、バイパスが完成するまでは県が維持管理しますが、完成後は、完全に整備された形で町道に編入されることになります。財産の取得は、南中学校の校舎改築に伴い、学校敷地を拡張するために用地を買収するもので、取得面積は一万二千八百八十三㎡、買収予定価格は六千七百八十万六千六百円です。



議会で可決された後、南中学校の用地は埋蔵文化財の確認調査が行われました

今月は、ツリン先生が米国の学期制や学生たちの休みの過ごし方などを書いていただきました。翻訳は柿中の田村実枝子先生に協力いただきました。

School Vacations

The heat and humidity are here, and they signal the arrival of summer. In the United States, millions of students, and teachers welcome this arrival as it means a 2 or 3 month break from school. Unlike Japan, the U.S. school year ends in May or June and a new school year starts in late August or September. For instance, at my university, final exams are taken in the second week of June, and first day of school doesn't start until the last week of September. In the winter, schools usually have a break for two weeks and in the spring, there's a one or two week break. The favorite of course is the summer break since it is after final exams and is the longest. This is called the "traditional" schedule.

Some schools follow what is called a "track" schedule. Usually this system is used by overcrowded schools. For example, the biggest high school in Los Angeles has over 5,000 students and the school doesn't have enough room to accommodate all these students. So the 5,000 students are divided into 4 tracks and they go to school on a rotational basis. So there is always one track on vacation, while three are at school. Usually the students go to school for a couple of months and then have 6 weeks of vacation. I went to an elementary school with 3 tracks during the 80's. But now, the "traditional" schedule is the norm. I dislike the track schedule because it was hard to keep in touch with friends if they were on a different track. And the worst thing was when you were stuck on the track which had to go to school during the summer. You really envied the students who got to enjoy their summer and didn't have to sit in a hot, stuffy classroom.

American students, unlike those in Japan, do not participate in club activities during the vacations. It's really up to the students how they want to spend their vacations. So for the summer break, some students work to make some extra spending money or they may do an internship for work experience. Or they may do volunteer work. Such things are considered important for students who want to get into good universities. There are summer camps for students to take a break from their parents, participate in outdoor activities, do arts and crafts, and generally have a good time with their peers. Also, many families like to take this time to go camping, visit relatives, or travel. There is summer school for students to make up classes they failed to pass or for ambitious students who want to take a class early. For instance, I liked to take math classes during the summer and suffer for 6 weeks rather than having to take them during the regular school year for 18 weeks (usually the school year is divided into 2 semesters of 18 weeks). Lastly, there are the students who do nothing at all but hang out with their friends, go to the shopping malls and watch movies, etc. A leisurely life enjoyed by the few!

米国の学期制度と休みの過ごし方

ツリン・ダン

蒸し暑くなってきました。夏が訪れる兆しです。米国では何百万人もの生徒や先生が夏を待ち望んでいます。なぜなら夏がくることは2ヶ月から3ヶ月の長い間、学校が休みになることを意味するからです。日本と違って年度は5月末から6月に終わり、新しい年度は、8月末か9月に始まるからです。

例を挙げれば、わたしの大学では学年末試験は6月の第2週にあり、次に授業が始まるのは、9月の最終週です。学校は、冬に2週間休みになり、春には1週間か2週間の休みがあります。もっとも喜ばれているのは夏休みで、それは何と言っても学年末の試験が終わった後の解放感があり、それに一番長いからです。こういう日程をトラディショナル・スケジュールと呼んでいます。

トラック・スケジュール【周期的スケジュール】と呼ばれるものを、採用している学校もあります。一般的にこの方法は、とても生徒数が多い学校で採用されています。たとえばロサンゼルスで一番大きい高校には、5,000人以上の生徒がいます。学校には、生徒全員を一度に収容する施設がありません。5,000人を、4つの周期に分けて通学させます。

いつも3つの周期の生徒が通学している間、1つの周期の生徒は休んでいるというパターンです。通常生徒たちは、2ヶ月学校に行くと6週間ほど休みます。ちなみにわたしの通った小学校は3周期制でした。しかし、今ではトラディショナル・スケジュールを採用する方が平均的です。わたし個人は、トラディショナル・スケジュールが嫌いです。ほかの周期にいる友だちとうきあうのが難しいからです。最悪なのは、夏に学校へ行く周期に当たったときです。夏休みをエンジョイし暑いむっとする教室にいてよい友だちのことを、とてもうらやましく思うのです。

日本の生徒と違って、米国の生徒は休みの間クラブ活動はしません。休みの間どうやって過ごすかは、全く生徒次第です。そこで、アルバイトをしてお金を稼いだり、職業経験のインターシヨップに入ったりします。ボランティアをする人もいます。こういうことは、よい大学に入ろうとする人にとっては重要なことです。両親から逃れて夏のキャンプ【*】に参加し、野外活動や工作をして仲間と楽しむ人もいます。家族でキャンプに行ったり、親類を訪ねたり、旅行をする人も大勢います。単位を落とした科目を再履修したり、早めに履修してしまいたい生徒のためのサマースクールもあります。わたしの場合夏の間に数学の単位を取ってしまうことにしました。そうすると6週間で終わるので、通常の授業を18週間もとらないで済みます。(通常学生は、2学期制で1学期18週です。)最後に、夏休みの間友だちと遊んだり、映画を見たり買い物をしたり、遊んでばかりいる人もいますが、そういう人は少数です。

【*】訳注：米国の場合、YMCAなどの組織的なキャンプ場がたくさんあり、優れた施設や指導者のもとで4週間程度青少年が親元を離れてキャンプするという習慣があります。

町政モニター会議

町民の皆さんと豊かで希望の

もてる町づくりを

町政モニター制度とは、町民の

皆さんのそれぞれの生活の中から町政に対してのご意見、ご提案をいただき、それを町政に反映して町づくりに役立てるといった制度です。ことしで十一期目を迎え、このたび二十五人のモニターの皆さんが決まり、その第一回会議が六月二十六日、役場会議室で開かれました。

会議では、モニターの皆さんへ

町長より委嘱状が手渡され、秘書広聴課長から町政の概要について

の説明がされました。

モニターの任期は、委嘱された日から平成十一年三月三十一日までの期間です。町政モニター会議は年四回を計画し、その活動内容は、モニター会議、施設見学、モニター通信アンケート調査などです。皆さんから随時寄せられたご意見、ご提案、アンケート調査結果は次のように処理し町政に生かしていきます。

①モニター通信やモニター会議での意見などについては、町づくりの企画や町政執行の資料にするほか、関係課室館局所に送付して必要と認めるものについては、回答いたします。

②アンケートの調査結果は、町づくりの企画や町政執行の資料いたします。

町政モニターの皆さんにはこうした活動を通して、ともに考え、協力し合いながら豊かで希望の持てる町づくりにご協力いただきます。

◎町政モニター紹介

山田	須藤	植木	横濱	飯田	藤田	岩本	松本	植竹	足立	荒井	大岡	郡司	友部	小松	渡辺	久保田	長谷川	本多	阿部	皆藤	飯塚	松崎	前嶋	中村
りか	長江	あいこ	富子	恵子	節子	訓子	平	行博	謙造	米	恒雄	章	節子	与平	満男	典子	正博	芳久	智子	千湧	孝三	忠	文昭	豊子
(主婦)	(主婦)	(主婦)	(農業)	(農業)	(商業)	(主婦)	(農業)	(農業)	(農業)	(商業)	(農業)	(農業)	(主婦)	(主婦)	(無職)	(主婦)	(農業)	(農業)	(主婦)	(無職)	(農業)	(無職)	(農業)	(農業)
柿岡	柿岡	柿岡	片野	小幡	小幡	須釜	下青柳	上曾	小屋	吉生	中戸	大増	大塚	瓦谷	宇治会	山崎	真家	真家	東成井	下林	下林	弓弦	又	月岡

敬称略

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

園芸教室

ハボタン

種まきから定植まで

屋外での観賞植物の少ない冬の重要な花壇材料として、またプランター植え、正月用寄せ植え、切花等にも用いられる。花言葉は「祝福」で縁起よい。

◆種まき

七月下旬から八月下旬にまくが、まく時期が早い程大株になる。まき床は赤玉土かピートモスを使い、場所は直接雨にあたらない涼しい所がよい。

まき床面を平らにして、水をまいて落ちつかせておき、ばらまきして軽く覆土し、十分に灌水してから乾燥しないようヨシズ等をかけておくとよい。

◆育苗・管理

三から四日で発芽するが、発芽後は充分日光にあて、水やりを控え目にし間引きして、通風を良くしてやれば丈夫な苗が出る。また、アオムシ等にご注意

する。

本葉が二から三枚時と五から六枚時の二回仮植する。用土は赤玉土八、腐葉土二のものをを使い、仮植直後は直射光線を避け、活着後は日当たりと風通しを良くしてやる。

肥料は発芽後一週間おきに液肥をうすめてやり、十月に入ったら発色を良くするためやらない。

◆定植

十一月月上旬から下旬に本葉七から八枚で花壇やプランターに定植する。花壇では株間二十五から三十cm程度とし、赤・白色品種をバランスよく組み合わせで植えるとよい。

肥料は三要素各々成分で一a当り四百gとするが、チッソ分が多いと発色が悪くなるので注意。

(園芸課 矢口)



郷土の歴史を彩る人々

筑波山碑

(二) 秀親と淡園と藤徳如

十九世紀の初めのころか、それより少し前から、江戸の町人を中心に発達した文化を、文化文政の年号にちなんで化政文化（江戸時代後期）といった。江戸町民文化は上層の経済力のある町人から下の階層の一般町民にまで広まる。

また、地方文化は農村に広まりまず豪農層による地方文化が発達し、それは又、ゆとりのある生活階層の寺社の僧侶神官、医師らによってさらに発達していった。

秀親、淡園、藤徳如達の生きた時代はまさにこの時代であった。

（一七八九）
綿引武兵衛秀親

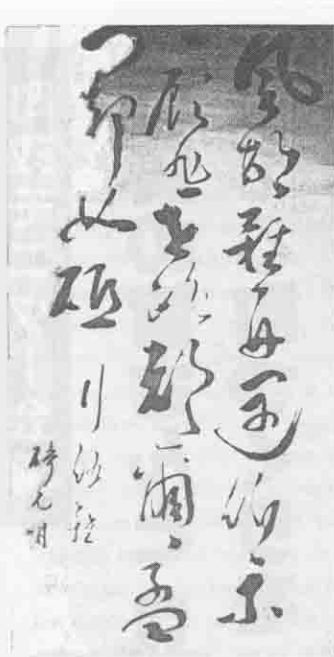
松封軒と号し、筑波山碑を建てようとして豪農であった。

「英雄の如き資材の才あり。貨財に富むも、家計暇なきを以て学業をせず。とはいえども學士を好み博学の君子を貴ぶ」と、藤徳如の著書にある。秀親の家は、今風にいえば文化人のクラブでもあったであろうか。

筑波山頂の厓に銘は刻せず、鼓が峯へも建てられず……秀親は多分気おちして病んでいたかと思われるその年、天明五乙巳年（一八五五）淡園は書を贈って彼を慰めている。

一幅は般若心経であり、もう一幅は「行路難」と題した五言絶句の詩である。この書は今も大切に片野の綿引家に伝えられている。

儒学者 戸崎淡園（一七四一—一八二六）



戸崎淡園の書「行路難」

奥州守山藩士 淡園は号 通称は五郎大夫 常陸松川の生まれ。守山侯に仕えていたが致仕後（現代風にいえば退職後）専ら著述に力をそそぎ（著書多し）又詩、文を作るを楽しむ（詩集、文集あり）能書家としても知られていた。秀親に贈った詩を左に紹介しよう。

風郵難舟運

伯樂一顧悲

世路都爾々

孟門却如阻

行路難 崎 允明

加藤寿伯惟徳 下林の人

子毛竜山人・徳如は号 学者で医師 秀親の無二の親友であり、石碑を建てる事については、最初から最後まで、よき相談相手であった。

秀親は死を予感してか、吾が子とその母に志を継ぐように伝えてと彼に後事を託した。

余、また辞する不能して……
ついにこの碑銘を解きあかし、世の中の人にも知らせ、その妻と子にも志を継ぐようにと、国字の解をつくり、伝えることとした。

天明戊申の秋八月朔日（一八六六）
筑波山碑銘国字解

常陽 加藤寿伯惟徳 著

町文化財保護審議会委員田上静子

●最近気になる病気

「五十肩」について

豊後荘病院
リハビリテーション科
菅原 英知医師



五十肩は、「中年以降に起こる肩関節の疼痛と運動障害を生ずる症候群」とされています。肩は腰や膝と同様に、加齢による変化が起こりやすい関節の一つです。五十肩の正体も、やはり加齢による肩関節周囲の炎症及び癒着であると言われています。

症状は、「痛くて肩ががらない」とか、「肩より上の高さに置いてあるものが取れない」「入浴中、背中が洗えない」などの訴えが多いようですが、症状が悪化するまで首や、腕や、指先にまで痛みが広がったり、痛みのために不眠になったりと、なかなかあなとれない病気なのです。

く違ってしまうからです。五十肩の治療は、まず炎症の強い初期には肩の炎症を取り除き、痛みを止めることから始まり、痛み止めの内服薬や坐薬、湿布が広く使われますが、痛みが強い時には知覚神経を一時的に麻痺させる肩甲上ブロックや肩関節内へのステロイド注射が非常に有効です。炎症がおさまってきたら、すかさず運動療法を開始しなければなりません。これを怠ると肩の癒着が進行し、また元の状態に戻ってしまいます。運動療法は、患側の手にアイロン程度の重さのものを持って、前後左右に振ったり、タンスの上端に手をかけて膝を曲げ、肩をストレッチしたりと、特別な器具を使うものではないので、家庭でも十分に行うことが可能です。毎日一回、根気よく続けていくことが重要です。適切に治療すれば、一年以内に症状が消失することがほとんどですが、慢性化するとしつこく痛みが残ってしまうこともあるようです。

実際に五十肩の症状が出てきてしまった場合、まず石灰沈着性腱板炎、変形性肩関節症、腱板損傷リウマチなど、似た症状をもった他の病気があり、それを除外診断しなければなりません。というのは、これらの他の病気の場合、治療方針がまったく異なるからです。



夷針神社

夷針郷と夷針神社(下)

これら六郷は、国家権力・權威による公認の行政区画名称であって、現地名と照合すると夷針郷を除いては納得できる。しかし、

八郷の地名

④

「夷針」の郷名については、語源の理解に苦慮する唐突的な地名と思われるので、その由来について仮説を示してみたい。例えば、現在の千葉県夷隅(いすみ)郡は、大化前代の伊賀(いじみ・水の豊かな意)和泉の転化)の遺称地とされ、国の南端を鋸山や清澄山系の山岳が連なり安房国に接している。夷隅の由来を地理学者などによる「石が多く、上総国の隅に位置する地方」とする指摘を参考に夷針の立地を検討すると、「夷」は遠隔を意味する用語であり、当該地域は明らかに茨城郡の西辺(隅)を新治・真壁両郡との境界線となる筑波山系を背にしてその裾部(山際)に位置する。それに石材にも恵まれる一帯を南北方向に狭長な地域を基盤として社会集団が形成されていた。飛躍的な論理と叱責されるかも知れないが、夷針郷は夷隅郡と同じく、広い意味で地理的環境が行政区画の名称として採用されたようにも推測されるのである。

『和名抄』の成立期から八年ほど遡る延長

五年(九二七)のころにできあがった『延喜式』という法典の巻九(いわゆる「神名帳」)に全国の官社(式内社)が登載されている。常陸国は二十八座(社)を数え、それぞれ郡単位で記載されているが、祀られる祭神や所在地などは記されていない。茨城郡には次の三社があげられている。*夷針神社(諸説紛々。涸沼前川左岸の茨城町大戸字宮内に鎮座する「夷針(いしむ)神社」は、境内に建つ立派な縁起碑文に式内社と特記され、「時代の変遷で茨城郡云々」とあるが、当社は那賀郡域なので論外。*羽梨山神社(はなしやま・岩間町上郷に鎮座する。諸説があり、八郷町下林地内の竜神山北麓に擬する説は捨て難い。*主石神社(ぬししいし・鉾田町大和田字明神山に鎮座。小川町吉影字宮脇の鹿島神社(石船明神)とする説もある)。

これらの三社は、どこに所在するのか明確にし難いのも「神名帳」に場所の記載が全くないからである。他郡においても、一応、特

定されているが式内社としては、なお、再考の余地をのこす社もある。ともあれ、古代という遙かに遡る時代、八郷町域に設けられた夷針の公称郷名を冠する式内社は、延喜式が撰進される以前から神霊の依代として多くの里人に篤く崇敬されてきた由緒の古いことが選ばれた最大の理由である。その祭祀儀式の執行にあたっては、当時の神祇制度によって国司など政府官僚による一定の奉幣が維持されていた格式の高い神社なのである。それ故に昭和四十年代の前半のころ、夷針神社の旧蹟顕彰を意図し、「ゆみはり」弓張(宇治会地区)という夷針の音訓に類似する字名に一抹の期待を寄せ、地図を頼りに度々自転車にまたがり現地踏査を試みたことが、いまでも懐かしく想い出される。

八郷町文化財保護審議会委員 西宮 一男



わたしの手料理

じゃがいも
さらさ揚げ

食生活改善推進員 小川 利子(上曾)

てがるな材料で

栄養まんてん料理

〔材料〕(4人分)

- *じゃがいも.....4個
 - *玉ねぎ(中).....1個
 - *にんじん(中).....1本
 - *魚肉ソーセージ.....1本
 - *ほしえび.....カップ1杯
 - *にら.....5本
- (小麦粉・卵1個・パン粉・塩・油)

〔作り方〕

- ①じゃがいもは4つわりにして、粉ふきいもを作り熱いうちにつぶす
- ②玉ねぎ、にんじんは細かいあられ切にして油大さじ3杯半でいため、塩小さじ1杯半、こしょうで味をつける
- ③①の中に②を加え、ほしえび、にらを入れて形をととのえ小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣をまぶして180度で熱した油で揚げる



わが家のCINEMA

柿岡

川井 拓くん

父 真太郎さん 母 理紗さん
平成7年7月8日生まれ

♥家族からの一言

今、ウルトラマンに夢中です。テレビでやっているダイナももちろんですが、得にウルトラマンセブンが大好きなようです。気分がいいと歌まで口ずさんだりしています。次は何に興味をしめしていくのか楽しみです。



東成井 磯部舞子 (10)



太田 谷仲幸恵 (9)



東成井 大槻登美 (10)



風草丸



花郎 汰

みんなの ひろば

私も

ひとこと

（楽しかったねひまわり教室）

私の子供が四月から保健センターで行われる「ひまわり教室」に参加することになり、毎月その日があるのを親子で首を長くして待っています。「きょうの幼稚園楽しかったね」と笑顔で言われると、参加してよかったなと思います。ぜひ来年は下の子を参加させてあげたいと思っています。

部原 大湖千恵 (26)

♣ 八郷町保健センターのあそびの教室は人気がありますね。手先を使ったねんど遊びや、体を使ったマット遊びは、子供にとってよいことだと思えます。お母さんと一緒に工作をしている子供たちの顔を見ると、本当に嬉

習字コーナー

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

小幡小一年 木崎りか



のびのびとした線で良く書けています。将来が楽しみです。

小幡小三年 小林知佳



力強く丁寧によく書けています。名前の書き方も研究しましょう。

（「三」はちゃんと捨てて）

子供の教育上、とても悪いことです。班内の人で二家でゴミを下

水の中に平気で捨てている家族がいます。アキ街や生ゴミもたまに入れていきます。とても残念です。（匿名希望）

♣ とても迷惑なことです。ゴミを下

水に捨てたら、誰が掃除をするのでしょうか。近所の人やゴミの日があり決まりました。町では、ゴミの日があり決まりました。町では、ゴミの日があり決まりました。町では、ゴミの日があり決まりました。

ゴミ問題は個人のモラルに問題があ

ると思います。ゴミを捨てれば、拾う人もいるのです。拾う側に立って考えてください。

またこういった問題は、地域の皆さん同士の話し合いの場を設けて、お互いのモラルの向上をはかっていくことも大事ななことだと思います。（広報係）

（ブラック・バスつるぞ）

小 三の男の子はいま、つりに夢中。ただしまだ一匹もつったことはありません。ひとりでは水の事故も心配で行かせられないし、一日中つきあうこともできないので、「絶対ブラック・バスをつるぞ」と言って、庭でリールをクルクルやっています。

ペンネーム ビサ

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 124

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①昨年度策定されたまちづくり構
想の名称は？

- (A)「ゆう都・八郷」まちづくり
- (B)「大都市・八郷」まちづくり
- (C)「新都・八郷」まちづくり

②6月定例議会の招集日は？

- (A)6月20日 (B)6月23日
- (C)6月16日

③平成10年4月1日現在の八郷町
の高齢者人口は何人？

- (A)6,428人
- (B)5,327人
- (C)5,984人

[応募の方法]

☆ハガキに広報クイズ124と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成10年8月20日

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙9月号

[広報クイズ122の当選者の発表]

正解は1-A、2-B、3-Bでした。
応募総数51通、正解51通の中から
次の10人が当選しました。

市村志つ(小見) 入江衛(大増)
桜井浩司(山崎) 鈴木真由美(大
増) 竹越萌野(中戸) 田山奈緒美
(東成井) 土佐大樹(吉生) 富田
静(下青柳) 菱沼由佳(東成井)
吉鶴ヨシ(東成井)



東成井 菱沼由佳 (12)



ウ テ ナ



小倉 中嶋 きよ子

●やさと文芸

短 歌 吉田 次郎 選

露草の藍色の花輝きて去年より早く梅雨に入りけり

山崎 荒井 幸子

肩を刺りおはぐろを付ける身だしなみ明治の祖母の姿なつかし

東成井 小島 せん

五月晴れ若葉の繁る下道を予等は元氣にはしゃぎつつ行く

弓弦 塚田 きよ

俳 句 綿引 鼓峰 選

岩^す江^り落ちる滝音絶え間なく

瓦会 山崎 景子

山門をくぐり明るき若葉かな

下林 鈴木 邦子

眺めるも仕事のうちよ松手入

山崎 小松 みき

俚 謡 鈴木 弦月 選

心して行け人生行路うまい話しにや落とし穴

柿岡 上 曾 醉人

緑艶増す長瀬下り妻もはしゃぐ喜寿の旅

下林 小野瀬 午 風

水子供養の香華にむせて落とす泪の袖しぐれ

下林 鈴木 寿 美

昭和三十六年の東筑波林道工事
の湯袋峠から風返峠を結ぶ工事作
業のようすです。トロッコを使っ
て石を運んでいました。



「まち」の「話」題で「き」こ」と

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線一三四三)

目的地めざして — 町民サイクリング大会 —

六月二十一日快晴の下、参加した四十
五名の皆さんは、石岡市風土記の丘を目
ざして中央公民館を出発しました。
恋瀬川サイクリングコースの両側に広
がる田園風景や筑波の山並みを眺めなが
ら、片道約十キロのコースをたどりまし
た。風土記の丘で昼食、休憩し、帰路も
同じコースで中央公民館に戻りました。
途中のきつい坂道は、越えた後の気分
をより爽快にしてくれたようです。

ヘリコプターがやってきた

ヘリコプター 空中消火訓練

八郷町総合運動公園のグラウンドで茨城
県防災ヘリコプターの消火訓練が行われ
ました。

この防災ヘリコプター「つくば」は、
平成七年度から就航し、つくば市のつく
ばヘリポートを拠点とし、防災航空隊が
日々防災業務に携わっています。航空隊
の主な活動内容は、被害情報の収集・伝

達、交通遠隔地からの救急搬送、水難事
故における捜索・救助や林野火災の空中
消火などがあります。

八郷町での消火訓練は今回が初めてで、
主に林野火災などがおきた場合において
の八郷町消防署のタンク車から防災ヘリ
コプターへ水を供給する中継訓練でした。
これからも活躍が期待されます。

お花ありがとう

八郷南中ボランティア活動

ここ小幡保育所において、八郷南中か
ら提供されたお花が見事に咲きました。

八郷南中学校は昨年度からボランティ
アの推進校となっており、今回は生徒会
活動の一環として、生徒会本部役員、緑
化委員会、そしてボランティア委員会の

生徒の皆さんが種から育てた苗を小幡保
育所をはじめ、小幡保育所の子どもたち
にも提供したそうです。

中学生のお兄さんお姉さんと一緒にお
花にお水をやりながら、子どもたちは大
変うれしそうでした。



ときめき
ティータイム



桜井 裕美

(柿岡・21歳)さん

仕事を始めて二年目になります。
体力づくりのため(?)に、最近
ジムに通い始めました。



募集しています

広報やさことでは「わが家のアイ
ドル」と「ときめきティータイム」
に出てくださる方を募集していま
す。推薦も大歓迎です。ご希望さ
れる方は、役場秘書広聴課広報係
(☎四三一一・内線一三四三)
へご連絡ください。





こっち見て、ハイチーズ

バラとモデルの撮影会

六月六日、茨城県フラワーパークにおいてバラとモデルの撮影会が開かれました。満開にさいたバラの花の中の撮影で、カメラ愛好家の方たちはモデルのまわりに一斉に集まり、シャッターをきっていました。

この撮影会は五月二十三日から始まった「バラまつり」の催し物の中の一つで、毎年行っているものです。他にもバラま

つりには、鉢バラプレゼントや、父の日プレゼント、排禍はやしなど数々のイベントがあり、他県からの観光客を集めています。

これからは「サマーフェア」が八月十六日まで行われ、催し物にカブト虫の販売や、ふれあいの森でのカブト虫狩りなどを予定しています。

よし、いけ！

春季町民クローケー大会

日頃の練習をいかそうとクローケー大会が、総合運動公園で開かれました。白熱した試合の結果をお知らせします。

〔Aブロック〕優勝 林中央チーム 準優勝 大場チーム 三位 仲村チーム、細内第三チーム

〔Bブロック〕優勝 鶴沼Aチーム 準優勝 高橋チーム 三位 深作チーム、瓦会第一チーム

〔Cブロック〕優勝 鶴沼Cチーム 準優勝 細内第一チーム 三位 日向チーム、芦穂チーム



環境ホルモンとは？

環境汚染からくらしを守る

七月七日、くらしの会では、最近問題となっている「環境ホルモン」についての学習会を、講師につくば市国立環境研究所の春日清一さんをお迎えして行いました。

学習会では生体の内分泌機能を破壊し、かく乱すると言われている環境ホルモンをあげていき、どんな物に含まれている

か、またその化学物質の人体に対する影響や、野生動物への影響を世界で実際に確認されている例をとって発表しました。

八郷町くらしの会の会長さんは、「これからの消費者は環境ホルモンなど人体を脅かす物の熟知をはかり、選ぶ買い物をしていかなければなりません」とおっしゃっていました。

新治郡体育大会結果

◎バレーボール 男子準優勝

◎テニス〔団体〕三位

◎卓球〔団体〕準優勝〔個人〕男子優勝 大槻芳史 女子優勝 佐藤順子

◎バトミントン〔女子ダブルスB〕準優勝 友部文子・岩崎明代

◎柔道〔団体〕準優勝〔個人〕一般68kg以下優勝 小松崎孝幸 準優勝 潮田詔一 69kg 75kg未満優勝 小松崎浩一 75kg以上準優勝 中島正晴 小学生二年生優勝 萩之谷藍 準優勝 川崎好風

四年生準優勝 萩之谷旭 三位 中尾鷹人 五年生準優勝 泉江里子 六年生A三位 斎藤信樹 六年生B準優勝 富田歩 三位 鬼沢圭輔

◎バスケットボール男子準優勝

◎ターゲット・バードゴルフ〔個人〕一般優勝 高橋邦雄 シニア優勝 須藤泰次 準優勝 久保田芳男 三位 岡田金治 レディース優勝 底節子 三位 飯島はつ子

◎弓道〔団体〕三位 八郷町A〔個人〕射撃準優勝 鈴木美徳

◎射撃優勝 小堀祐司

敬称略

地域ケアシステム推進事業

～ 安心して暮らせる町づくりを ～

地域ケアシステム推進事業とは

在宅の高齢者や障害者などが、家庭や地域の中で安心して生活できるようにするため、要援護者一人ひとりに保健、医療、福祉の関係者が在宅ケアチームを組んで、地域が一体となって考え、要援護者に的確で、より効率的な在宅サービスを提供するシステムをつくり、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを推進することが目的です。

サービス調整会議とは

ケアセンターで月に一回開催し、会議では要援護者の一人ひとりのニーズにあった福祉、保健、医療の連携サービスを検討し、各種サービス実施機関の調整を図っています。メンバーとして、医師、保健婦、看護婦、ホームヘルパー、民生委員、福祉施設職員、市町村及び市町村社協職員、在宅介護支援センター職員、ボランティア代表、老人クラブ代表、福祉関係各種相談員、地域ケアコーディネーター、保健所・福祉事務所職員で構成されています。

在宅ケアチームとは

サービス調整会議の結果によるサービスプログラムに基づきながら、要援護者ごとに的確で効率的なサービスを提供するために、訪問看護婦、保健婦、ホームヘルパー、民生委員、主治医、ボランティアなどで編成されています。その在宅ケアチームの中からまとめ役である「キーパーソン」を決め、そのキーパーソンは要援護者の状況変化を常に把握し、柔軟なサービスの対応が出来るように地域ケアコーディネーターと連絡を密にし、要援護者と在宅ケアチームの連絡調整の重要な部分を担当しています。

地域ケアコーディネーターとは

市町村役場や市町村社会福祉協議会内に設置してある「ケアセンター」の中で地域ケアシステム事業の実務に従事する担当者です。

援助を必要としている高齢者、障害者などのために、必要なサービスが確実に届くように、関係機関などと連絡・調整を行うことを業務としています。



6月30日に行われた地域ケアサービス調整会議。事例2件が挙げられ、今後の対応策を検討しました。

平成8年度から開始されたこの地域ケアシステム推進事業。8年度の要援護者の件数は5件、9年度が11件、そして10年度は6月30日現在で4件あがっています。高齢社会になった今、地域社会の中で福祉意識を高めていく必要があります。

町の高齢者数値

高齢者人口(65歳以上)	6,428人
高齢化率	20.8%
ひとり暮らしの老人	190人
寝たきり老人	152人
痴呆性老人	37人
(平成10年4月1日現在・八郷町)	